

新型コロナウイルス感染症対応についての確認事項（新居浜工業高等専門学校）

1. 新型コロナウイルス感染症に対応して、教育課程の実施、授業の方法等について、学生の学習の質を維持するために行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
遠隔授業の実施（令和2年5月11日～8月31日）	
遠隔授業開始前(令和2年4月20日)と遠隔授業開始後（5月15日）に学生の通信環境調査を行った。	C-1-01 「学生の通信機器調査まとめ」
令和2年4月27日～5月7日に、学生に本校の遠隔授業システムにアクセスしてもらい、システムの負荷テストを行った。	C-1-02 「遠隔授業の準備及び実施状況について」
令和2年6月17日に通信機器に関する希望調査を行い、PCとルーターの貸与を実施した。	C-1-03 「機器貸与調査集計表」
本格的な対面授業開始前の令和2年8月25日～30日に補習期間を設定して、希望者に対する対面補習を実施した。	C-1-04 「補習の受講及び新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について」
	C-1-05 「補習時間割0817」
渡日できない留学生へ、教科書の郵送やオンライン面談によるサポートを行った。	
学生食堂や学寮食堂での密を避けるため、昼休み時間を延長する時間割の特別措置を行った。	C-1-06 「授業時間割の特別措置について」
2週間に1回程度、新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催し、地域の状況等について情報共有し、学内の方針を検討している。	

2. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の学習及び生活の支援について行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
対面授業開始後、新型コロナウイルス感染症に対して強く不安を感じる学生に対して遠隔授業を提供することを定め、教員・学生に周知した。	C-2-01 「R02-10教務委員会議事概要」
	C-2-02 「対面授業開始以降の遠隔授業提供について」
対面授業開始後、発熱・風邪症状の学生の欠席に関しての取り扱いを定め、教員・学生に周知した。	C-2-03 「R02-11教務委員会議事概要」
	C-2-04 「学生の欠席に関する取扱いについて（914以降）」
感染拡大状況に合わせた「新型コロナウイルス感染症対策に関する注意事項」を教室に掲示し、注意喚起を行った。	C-2-05 「新型コロナウイルス感染症対策に関する注意事項について」
図書館・学生食堂にアクリル板を設置、席数を減らしソーシャルディスタンスを確保した。	
各教室・実験室等に手指消毒用アルコール・設備等消毒用消毒液（オスバン）・加湿空気清浄機（HR教室のみ）を設置。	
ウォータークーラーの使用を禁止し、その代替としてウォータージャグで麦茶を提供し熱中症を予防。	
遠隔授業期間中、オンラインでの学生相談を受け付けた。	

3. 新型コロナウイルス感染症に対応して、寮における安全対応について行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
遠隔授業の実施が決定した後、新1年生寮生を中心に現況の確認や不安等について電話による懇談を実施した。	C-3-01 「200508電話メモ」
密を避けるため、食事や入浴をグループ分けし、利用時間帯を分散させた。	
複数人部屋を3人利用から2人までの利用に変更し、居室内に仕切りを設けた。	
新型コロナウイルス感染症対策を講じた新しい学寮生活様式について、自治体の担当部署や学校医と相談を行った。	C-3-02 「200624保健所 持参資料」
各居室前に、手指消毒用アルコールを設置した。	
新しい学寮生活様式についてまとめた動画を開寮前に全寮生に視聴させ、開寮への不安や質問を受付けた。	C-3-03 「開寮動画表紙」
<動画の内容>	
・感染回避対策全般	C-3-04 「食堂利用動画表紙」
・食堂の利用方法(順路、配膳、着座位置、衝立設置等)	
動画の視聴履歴が無い寮生には、家庭に連絡し現況の確認や不安等について電話懇談した。	C-3-05 「遠隔授業開始までに新入寮生から受けた質問」
また、不安や質問に関しては、個別対応のほか学寮HPにQ&Aを掲載している。	C-3-06 「寮生からの質問に対する回答」
寮生の体調不良発生時に、感染が疑われる場合の宿直者の対応手順をフローチャートにまとめるとともに、引継ぎ資料ともなるよう対応シートを作成し運用している。	C-3-07 「20210531 フローチャート」
	C-3-08 「体調不良者対応シート（改良版4）」
従来寮生に配付している「学寮生活のしおり」とは別に「新型コロナウイルス感染症対策版：学寮生活のしおり」を作成し、開寮後に配布し説明した。	C-3-09 「R3年度寮生活のしおり（通常版 030208修正版）」
	C-3-10 「R3年度寮生活のしおり（感染対策期間版 030208修正版）」
毎月実施している学寮集会について、複数回に分散したり、広い会場に変更したり、寮内放送を利用したりしながら継続して開催し、感染回避行動について注意喚起を行っている。	C-3-11 「21 リーダー研修資料(リーダー用)」
	C-3-12 「21 学寮集会資料(寮生用)」
夜点呼時には、居室の換気とマスクの正しい着用について、宿直者が寮内放送により注意喚起している。	C-3-13 「210917点呼放送」
行動記録と夜点呼前の検温結果を行動記録表に記入し、月末に回収している。	C-3-14 「行動記録8・9」
寮生会行事を行う際、寮生会役員に感染回避対策の作成を指導し当日の見回りを強化している。	C-3-15 「寮マッチのコロナ対策について」

4. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の課外活動について行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
「新型コロナウイルス感染症対策に関する注意事項」の中に部活動の事項を定め、注意して活動させた。	C-2-05 「新型コロナウイルス感染症対策に関する注意事項について」(再掲)
各クラブへ消毒用のアルコールを配付した。	

地域の感染拡大状況等に応じて、こまめに校外活動や練習試合等への参加可否を検討し、最大限の学生の課外活動を行えるようにしている。	
5. 新型コロナウイルス感染症への対応として、遠隔授業に関するFDの実施により、教育の質の向上や授業の改善に結び付いている事実があるか確認したい。	
回答欄	根拠資料・データ（事実がある場合は提出してください）
令和2年4月10日に教員向け教材作成講習会を開催した。	C-5-01 「教材作成講習会」
令和2年5月1日に教員向け遠隔授業講習会を開催した。	C-5-02 「遠隔授業の方針-200501」
	C-5-03 「Teams(Office365)の利用方法-200501」
	C-5-04 「WebClassテンプレート使用方法-200501」